



平成30年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年9月11日

上場会社名 サトウ食品工業株式会社(登記社名:佐藤食品工業株式会社)

上場取引所 東

コード番号 2923 URL <http://www.satosyokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 近藤 充

TEL 025-275-1100

四半期報告書提出予定日 平成29年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第1四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成29年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第1四半期	5,367	11.2	306		284		189	
29年4月期第1四半期	4,826	8.9	233		201		147	

(注) 包括利益 30年4月期第1四半期 161百万円 (%) 29年4月期第1四半期 124百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第1四半期	37.59	
29年4月期第1四半期	30.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年4月期第1四半期	29,510	11,220	38.0
29年4月期	28,665	11,475	40.0

(参考) 自己資本 30年4月期第1四半期 11,220百万円 29年4月期 11,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		0.00		14.00	14.00
30年4月期					
30年4月期(予想)		0.00		14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	8.7	200		170		100		20.81
通期	38,300	3.3	1,160	7.0	1,230	7.9	820	2.4	170.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年4月期1Q	5,075,500 株	29年4月期	5,075,500 株
期末自己株式数	30年4月期1Q	31,149 株	29年4月期	271,239 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年4月期1Q	5,044,432 株	29年4月期1Q	4,804,290 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「1当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年5月1日から平成29年7月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益や所得環境に一定の改善がみられるなど、緩やかな回復基調となりましたが、米国新政権による政策動向、地政学リスクの高まりなどの世界経済への影響懸念もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、安全・安心かつ美味しさの追及に重点をおいた包装米飯及び包装餅製品の適正価格での安定供給に努めることを基本に、お客様の消費動向を捉えながら多様化するニーズに対応した製品開発を行ってまいりました。

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、製品分類別における販売の動向は以下のとおりであります。

包装米飯製品では、当社が業界初の無菌化包装技術により開発・製品化した「サトウのごはん」が今年発売30周年となることを記念した『サトウのごはん誕生 30周年キャンペーン』を実施するとともに、新テレビCM『サトウのごはん「ず〜っと釜炊き」篇』を7月より全国放映し、さらなる配荷拡大に努めました。また、日本古来の炊飯方法を忠実に再現した独自の製造技術(厚釜ガス直火炊き)により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊き立てごはんを再現できることに加え、製品名に原料米の産地銘柄を明確に表示していることがお客様の利便性及び安全・安心意識にそれぞれマッチし、堅調に推移いたしました。その結果、包装米飯製品の売上高は43億21百万円(前年同期比16.9%増)となりました。

包装餅製品では、外食産業におけるメニュー用途提案商品として「サトウの切り餅 業務用うす切り餅」を発売し、さらなる需要拡大に向けた取り組みを実施いたしました。また、当社と大手資材メーカーが共同開発し、業界初となる「ながモチフィルム」(酸素吸収機能をもつ透明な個包装フィルム)を当社グループの包装餅製品に展開し、当社子会社である株式会社うさぎもちとのシナジー効果を最大限生かすべく、年末の最需要期に向けた販売促進活動に取り組んでまいりましたが、子会社の決算期変更の影響もあり、包装餅製品の売上高は10億37百万円(同7.6%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高はその他8百万円(同13.6%増)を加えた53億67百万円(同11.2%増)となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益は増加いたしました。また、キャンペーンの実施にあわせてテレビCMを7月より全国放映したことにより広告宣伝費が増加した結果、営業損失は3億6百万円(前年同四半期営業損失2億33百万円)、経常損失は2億84百万円(同経常損失2億1百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億89百万円(同親会社株主に帰属する四半期純損失1億47百万円)となりました。

なお、当社グループは主力製品である包装餅が季節商品(特に鏡餅)であり、その販売が年末に集中するため、第3四半期連結会計期間の売上高及び利益が他の四半期連結会計期間に比べ著しく増加する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は295億10百万円となり、前連結会計年度末に比較し8億44百万円増加いたしました。これは、受取手形及び売掛金(前連結会計年度末比11億30百万円減)、原材料及び貯蔵品(同8億22百万円減)、仕掛品(同1億96百万円減)が減少したものの、商品及び製品(同29億80百万円増)の増加が主な要因となっております。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は182億90百万円となり、前連結会計年度末に比較し10億99百万円増加いたしました。これは、未払金、設備支払手形及び未払法人税等の減少により流動負債のその他(前連結会計年度末比13億79百万円減)が減少したものの、運転資金としての短期借入金(同26億50百万円増)の増加が主な要因となっております。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比較し、配当金の支払及び当第1四半期純損失等により2億55百万円減少し、112億20百万円となりました。

なお、平成29年5月1日付けで自己株式の無償割当てを実施した結果、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2億71百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月期決算短信(平成29年6月12日公表)において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,854,733	1,818,494
受取手形及び売掛金	5,676,237	4,545,898
商品及び製品	1,365,608	4,346,582
仕掛品	1,077,731	881,390
原材料及び貯蔵品	2,617,136	1,794,473
その他	276,612	418,568
貸倒引当金	△4,560	△4,320
流動資産合計	12,863,499	13,801,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	3,514,113	3,525,268
機械装置及び運搬具 (純額)	5,192,545	5,088,811
土地	2,347,426	2,347,426
その他 (純額)	493,408	532,403
有形固定資産合計	11,547,493	11,493,909
無形固定資産	89,441	86,425
投資その他の資産		
投資不動産 (純額)	2,572,791	2,516,016
その他	1,610,631	1,631,620
貸倒引当金	△24,970	△24,970
投資その他の資産合計	4,158,452	4,122,666
固定資産合計	15,795,387	15,703,002
繰延資産	6,920	6,310
資産合計	28,665,807	29,510,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,096,290	1,201,844
短期借入金	1,250,000	3,900,000
引当金	347,975	231,210
その他	5,974,777	4,595,060
流動負債合計	8,669,043	9,928,115
固定負債		
社債	598,000	598,000
長期借入金	6,287,369	6,135,605
引当金	79,066	80,662
退職給付に係る負債	1,079,825	1,069,525
その他	476,724	478,096
固定負債合計	8,520,985	8,361,889
負債合計	17,190,029	18,290,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,775	543,775
資本剰余金	506,000	506,000
利益剰余金	10,352,617	9,798,644
自己株式	△306,274	△35,472
株主資本合計	11,096,117	10,812,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670,938	689,425
退職給付に係る調整累計額	△291,278	△281,977
その他の包括利益累計額合計	379,660	407,448
純資産合計	11,475,777	11,220,395
負債純資産合計	28,665,807	29,510,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)
売上高	4,826,147	5,367,882
売上原価	3,082,651	3,320,916
売上総利益	1,743,496	2,046,965
販売費及び一般管理費	1,976,691	2,353,653
営業損失(△)	△233,194	△306,687
営業外収益		
受取利息	114	65
受取配当金	4,748	4,350
受取賃貸料	46,436	49,411
電力販売収益	18,323	19,614
その他	24,876	22,958
営業外収益合計	94,498	96,399
営業外費用		
支払利息	17,946	17,771
賃貸費用	27,627	26,388
その他	16,738	30,240
営業外費用合計	62,312	74,400
経常損失(△)	△201,008	△284,689
特別利益		
固定資産売却益	-	289
特別利益合計	-	289
税金等調整前四半期純損失(△)	△201,008	△284,400
法人税、住民税及び事業税	6,781	6,538
法人税等調整額	△60,507	△101,308
法人税等合計	△53,725	△94,769
四半期純損失(△)	△147,282	△189,630
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△147,282	△189,630

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)
四半期純損失(△)	△147,282	△189,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,822	18,487
退職給付に係る調整額	8,811	9,300
その他の包括利益合計	22,634	27,787
四半期包括利益	△124,648	△161,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124,648	△161,842
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が3月31日であった連結子会社の㈱うさぎもちについては、同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引について、連結上必要な調整を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間より決算日を4月30日に変更し、親会社の決算日に統一しております。この変更は、決算日を統一することにより適時・適切な会社情報の開示を徹底し、かつ、当社グループの予算編成や業績管理等、事業運営の効率化を図るためであります。

この変更により、当第1四半期連結累計期間は、平成29年5月1日から平成29年7月31日までの3ヵ月間を連結しております。なお、連結子会社の平成29年4月1日から平成29年4月30日までの1ヶ月間の損益については利益剰余金の増減として調整しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年5月1日 至平成29年7月31日)

当社は、平成29年3月10日開催の取締役会決議に基づき、平成29年5月1日付で、自己株式240,213株の無償割当て(普通株式1株につき、普通株式0.05株の割合にて当社保有の自己株式を無償割当て)を実施しております。

この結果、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2億71百万円減少しております。